

トマトハウス周辺でTYLCVを保毒した タバココナジラミが確認されています！

トマトハウス周辺の雑草・家庭菜園作物から採集したタバココナジラミから、トマト黄化葉巻病ウイルス（TYLCV）保毒虫を確認しました。保毒虫率は、ハウス周辺雑草で0～56.7%、家庭菜園作物で20%と高くなっています。タバココナジラミは、ハウス内に残った雑草をはじめ、ハウス周辺の空き地・路肩・家庭菜園などの作物や雑草（図2）にも寄生しています。

今後、野外のタバココナジラミがハウス内に侵入するおそれがあります。ハウス内に入れない・増やさない対策を徹底しましょう。

タバココナジラミはトマト黄化葉巻病ウイルスを媒介します！
黄化葉巻病に感染した株は治療できず、その後の伝染源となります。
感染防止には、発病株の抜き取り処分と媒介虫であるタバココナジラミの防除が重要です。



図1 タバココナジラミ



図2 寄生が見られた植物（ヒルガオ科、ナス科、キク科）
※他にもウリ科、マメ科など多数の植物に寄生する

【タバココナジラミの防除対策】

- ・ハウス内外の除草を徹底し、生息場所をなくす。
- ・ハウスの開口部に防虫ネットを張るとともに、出入口を二重にして侵入を防ぐ。
- ・ハウス周辺に光反射シートを設置し、侵入を抑制する。
- ・育苗時から粒剤を施用し、寄生と増殖を防ぐとともに、黄色粘着板を設置し、捕殺と発生状況の把握に努め、発生初期に薬剤を散布する（表1参照）。

表1 トマトのコナジラミ類に登録のある主な薬剤（平成24年9月18日現在）

薬剤名	希釈倍率・使用量	使用回数／使用時期	成分名／成分の使用回数
ベストガード粒剤	1～2g/株	1回／育苗期（株元処理）または定植時（植穴処理土壌混和）	ニテンピラム／4回以内※
ベストガード水溶剤	1,000～2,000倍	3回以内／収穫前日まで	ニテンピラム／4回以内※
アニキ乳剤	1,000～2,000倍	3回以内／収穫前日まで	レピメクチン／3回以内
コルト顆粒水溶剤	4,000倍	3回以内／収穫前日まで	ピリフルキナゾン／3回以内
サンマイトフロアブル	1,000～1,500倍	2回以内／収穫前日まで	ピリダベン／2回以内

※育苗培土混和、育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内

詳しくは、農業環境指導センター (<http://www.jppn.ne.jp/tochigi/>) までお問い合わせください。

また、当センター携帯サイト (<http://www.jppn.ne.jp/tochigi/keitai.htm>) もご利用ください。

Tel (028) 626-3086 Fax (028) 626-3012